

清流と風鈴の音がひびく山里・小渡町のパワースポットをスタンプラリーでまわろう

おど
小渡

霊場巡り

心おだやかに、身体すこやかに巡る《水の郷》 小渡の霊場巡り3つのコース

スタート地点の増福寺(風鈴寺)では、一年中「夢かけ風鈴」の奉納ができます。



小渡霊場巡りは、「水の郷百選」に選ばれた旭地区・小渡町の郷土の歴史や信仰をたどる道です。
涼やかな川風、清らかな風鈴の音、全身に染み入る木々の香りをお楽しみください。距離・時間の違う3つのコースをご用意しました。地図とコース上の看板を見ながら、体力に合わせて小渡のパワースポットを心静かに巡りましょう。

●所要時間には休憩・お参りは含まれません。 ➡ 赤い矢印は舗装されていない山道です。

● まちなかをのんびり楽々 コース 1.5km/30分

体力に自信のない方、軽装備の方は、山道のないまちなか楽々コースがおすすめ。

A
コース



● 小渡霊場のみどころ凝縮 コース 2.3km/45分

八十八弘法から広高稲荷に至る散策道では、ハイキング気分で森林浴をお楽しみいただけます。

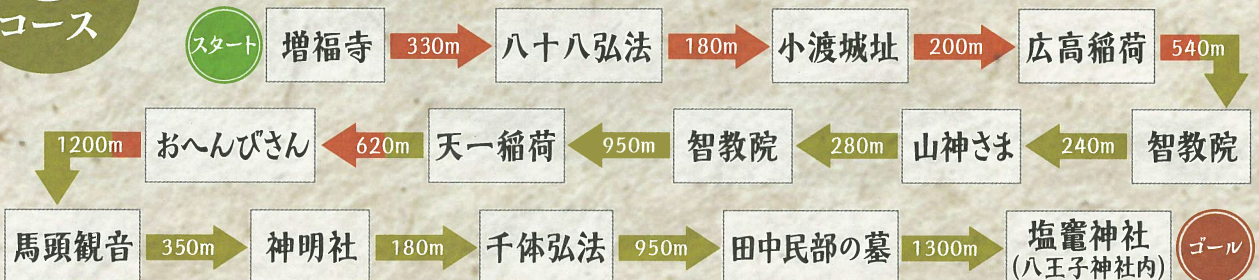
B
コース



● 小渡霊場完全制覇 コース 7.5km/3時間

半日かけて小渡霊場を巡るコースです。おへんびさんをお参りする方は、トレッキングの気持ちでご参加ください。
コース最終「田中民部の墓」から「塩竈神社」は矢作川沿いの道がおすすめ。さわやかに疲れも吹き飛びます。

C
コース



小渡霊場

ご利益のしおり



夢かけ風鈴に願いをこめて 増福寺(風鈴寺)

禪宗・曹洞宗の寺院で本尊は大慈大悲を本願とする**聖観世音菩薩**。申込みをすれば、**坐禪**も体験出来る。五色の短冊(緑／家内安全、赤／縁結び、黄／商売繁盛・金運アップ、青／長寿・無病息災、紫／学業成就)に願いをかける**夢かけ風鈴**の奉納は年間を通じておこなっている。



山道を弘法さんと同行二人 八十八弘法

増福寺の裏山にある弘法山には、小渡城址に向かう山道に**八十八弘法**がある。入口には「三年間鯖を絶って祈念すると**病氣平癒**になる」と伝えられる**鯖弘法**があり、そこから四国八十八ヶ所の**写し霊場**である小渡の八十八弘法が山の上まで続く。山上には五輪塔、石仏十三仏、夜念仏塔、二十三夜塔等の石造物がある。

強者どもが夢の跡

小渡城址

戦国時代、三河と尾張の国境の小渡にあった山城の跡。甲斐の武田信玄に攻められ焼失した。地形を利用した曲輪跡などが残り、往時をしのばせる。



お稲荷さんパワーで商売繁盛 広高稲荷

霊験あらたかな**商売繁盛**の**神様**で、毎年3月に行われる祭りの日には、広高稲荷に各家のお稲荷さん持ち寄り、祈禱を受けてそのパワーを授かることができる。2013年から願いをかける**風車(かざぐるま)**の奉納がスタートする。



農業の神様に豊作祈願 お鍬さん

小渡町の氏神様である神明社の上の宮には、薬師如来の権現であるスサノオや牛頭天王を奉る**津島社**と、農業をつかさどる**御鍬社(おくわしゃ)**がともに奉られている。毎年8月15日に行われる小渡天王祭は津島社の神事である。

山の恵みに感謝

山神さま

お鍬と智教院の裏山を登ると山神さまが奉られている。豊かな山の恵みを願い、感謝する土地神様である。



ほうろく灸で健康長寿 智教院(お不動さん)

真言宗の寺院で境内には**厄難除災**と煩惱を断ち切る**不動明王**の石像が数多い。本堂にある**抱き地蔵**は、持ち上げて軽く感じれば願い事がかなうと言われている。**毎月18日**には頭に素焼きの皿を乗せる**焙烙灸(ほうろくぎゅう)**がおこなわれている。

商売繁盛・家内安全 天一稲荷

昔から商業が盛んで、各家でお稲荷さんを奉る小渡町の人びとに、もっとも深く信仰されている。天一稲荷にいたる介木川沿いを歩けば、清らかな水音や川風に心身ともに癒される。

商売繁盛のお参りも修行 おへんぴさん

山道を15分ほど登った場所にある**商売繁盛**の**神様**。おへんぴさんとは蛇のこと。**生卵をお供えする風習**がある。**急な山道なので、必ず歩きやすい服や靴で、すべらないよう注意して登ろう。**



心清くしてお参りすべし 馬頭観音

路傍の石仏では(写真左から)**地藏・庚申・馬頭観音**が手厚くまつられている。**馬頭観音**は、かつて農耕や陸運に活躍した馬を供養することで、**農業全般や養蚕、伝馬(運送)に霊験あらたか**。また**地藏菩薩**は最も弱い立場の人々を最優先で救済する。この石仏は強力な霊力で知られているので、心してお参りすること。

小渡の氏神様

神明社

太陽神であるため農業と深く結び付き、日本の鎮守として広く奉られる**天照大神**を主祭神とし、伊勢神宮内宮を総本社とする神明社は、小渡町の氏神様。本殿右側にある石の祠は主に天竜川周辺に点在する「椎河脇(しいがわき)神社」の分社。水神を奉り、川の氾濫防御や安全を祈願する。



世をあまねく照らす光明 千体弘法

光明があまねく照らし金剛のように不滅という意味の**遍照金剛**の名を持つ密教の仏**大日如来**と同じ宝号を持つ**弘法大師空海**の輝く座像がおびたしく奉られる。千体弘法で、弘法さんのパワーをいただく。昔むした境内は癒しの空間。



皮膚の病にご利益あり 田中民部の墓

丹波の国の神職だった田中民部は、諸国遊歴中、皮膚の崩れる病で倒れ、下切地区の人たちが看病した。死後、墓を建てて祈ったところ、**皮膚病患者の病が癒えた**と伝えられ、今も信仰されている。



子宝祈願に霊験あらたか 塩竈神社(八王子神社内)

小渡町に隣接する下切町の**八王子神社**には、たくさんの神様が奉られている。中でも**塩竈神社**は永年子宝に恵まれない夫婦が、ここにお参りして子どもが授かったという話が地元ではよく知られている。小渡霊場巡りの最後は、境内から見渡せる矢作川や小渡の町のすばらしい景色を楽しむことができる。